

海外派遣留学プログラム報告書

(報告期間：2019/10/06 ～2020/1/05)

1. 勉学の状況

明けましておめでとうございます。秋セメスターが終わり、交換留学も折り返し地点に来ました。帰国まであと五か月しか残ってないと思うと、時間が流れるのは早いと感じるとともに、残された時間を無駄にしないように一日一日大切に過ごしていきたいと思います。

前期は、最終的に5つの授業を履修し、全て単位をもらうことができました。その中で2つ印象的だった授業を紹介したいと思います。

Education, Learning and Cognition

この授業は essay のみの授業でした。3冊の課題図書を読み、その中から自分の好きなトピックを1つ選び、essay を書くという授業でした。この授業の最も印象的だった部分は、提出する essay は10ページ以上書かなければいけなかったことです。英語で10ページ以上の essay を書いた経験をしたことがなかったので、なかなか苦労しました。しかし、essay がうまく進まなくなったときは気軽にその授業の先生にメールしてヒントやアドバイスをもらうことができたので、その点は日本の授業と違う部分だと感じました。

Education and Society

フィンランドの教育には興味があったので、興味本位で取ってみた授業です。印象的だった点は、グループ発表までの流れです。この授業では、3、4人のグループを組み、各個人で参考資料の中で自分が読んだ部分を要約し、同じグループ内の他のメンバーに発表し、全員の発表が終わると各個人の summary をまとめ、グループとしての essay を書き、授業最終日に発表するというものでした。グループミーティングは完全にグループ内で自由に行うことができました。英語が話せないと、自分の読んできた資料の内容が伝わらないので、その点で大変苦労しました。しかし、日本では、このような形式は体験したことがなかったので、貴重な経験になりました。

全ての授業で5段階中4以上の評価をもらえたので、その点は評価できる部分だと思います。しかし、課題提出の授業がほとんどで、講義がある授業がほとんどなかったため、春は講義に注目して授業を取りたいと思います。

2. 生活の状況

○住居について

ルームメイトが一人帰国し、現在自分とパキスタン人の二人で生活しております。パキスタン人は友達をしょっちゅう部屋に呼び、本人たちは気づいていないようですが、かなり大きい声で

深夜まで話しているので一時期かなりストレスでした。現在は私が嫌がっているのを察したのか、友達を呼ぶことはしなくなったので、快適に過ごせています。また、最近ルームメイトがキッチン周りを汚く使うことも目立つようになってきました。私がキッチンを使うときに支障はあまりないので特に問題はないのですが、やはり異文化の人と過ごすのは苦勞があるなとつくづく感じています。

○通学について

自転車で移動するのが怖くなってきたので、自転車を返却し、バスカードを購入しました。バスカードは1か月で約50€（約6000円）で、ヨエンスー周辺ならどこでも移動することができます。ヨエンスーはバス移動がメインなため、バスカードが大活躍します。また、オンラインで期限を簡単に更新できます。11月頃から常に周りは雪景色で、道も凍っており非常に滑りやすいため、できる限りバスでの移動をオススメします。

○気候について

11月頃から常に雪が降り積もっている状態です。降り積もっている状態なら安全なのですが、少し溶けている状態は道が大変滑りやすいので慎重に歩かなければいけません。3月頃まではこの状態が続くそうです。今年は暖冬であまり寒くないらしいですが、日本人の私からすれば十分に寒いので、早く暖かくなってほしいです。1月には-20度程まで気温が下がるらしいので、風邪をひかないように気を付けたいと思います。

○食事について

ほとんど学食のみで食事を済ましております。野菜や果物もたくさん摂取できるので、体を壊すことはほとんどありません。自炊する際は、主にパスタを茹でるか、米を炊いています。大量に作って冷凍庫で保存して解凍して食べています。学食が安いので、自炊の方がお金がかかると思います。

○大学生活について

11頃から課題のために図書館に籠る生活が続いていました。朝9時ころから大学に向かい、図書館が閉まるまでひたすら課題と向き合っていました。量が多く、なかなか大変な時期でした。図書館は18時まで空いているのですが、閉まった後も図書館専用のキー（50€のデポジットで借りることができます）を使えば1日中いることができます。テスト期間は多くの学生が深夜まで図書館に残っていました。

Japanese Language Caféは無事に最後までやり遂げることができました。私はAdvanceクラスを担当しており、生徒さんは5、6人ほどでした。Advanceクラスの生徒さんは皆さん日本語が既にしっかり話せて聞けるので、日本語で授業をしていました。授業といっても、日本のドラマや歌、映画等を見て、わからなかった表現やフレーズを確認するという形だったので、みんな

でワイワイ言いながら行っていました。Language Café 以外でも日本語を学んでいる学生に何人か出会うことがあり、フィンランドで日本語学習者は多いと感じました。

秋セメスターが終わり、大半の学生は帰国しました。自分の友達もほとんど帰ってしまい、寂しくなりましたが、春からまた学生が入ってくるので新しい出会いを大切にしようと思います。